

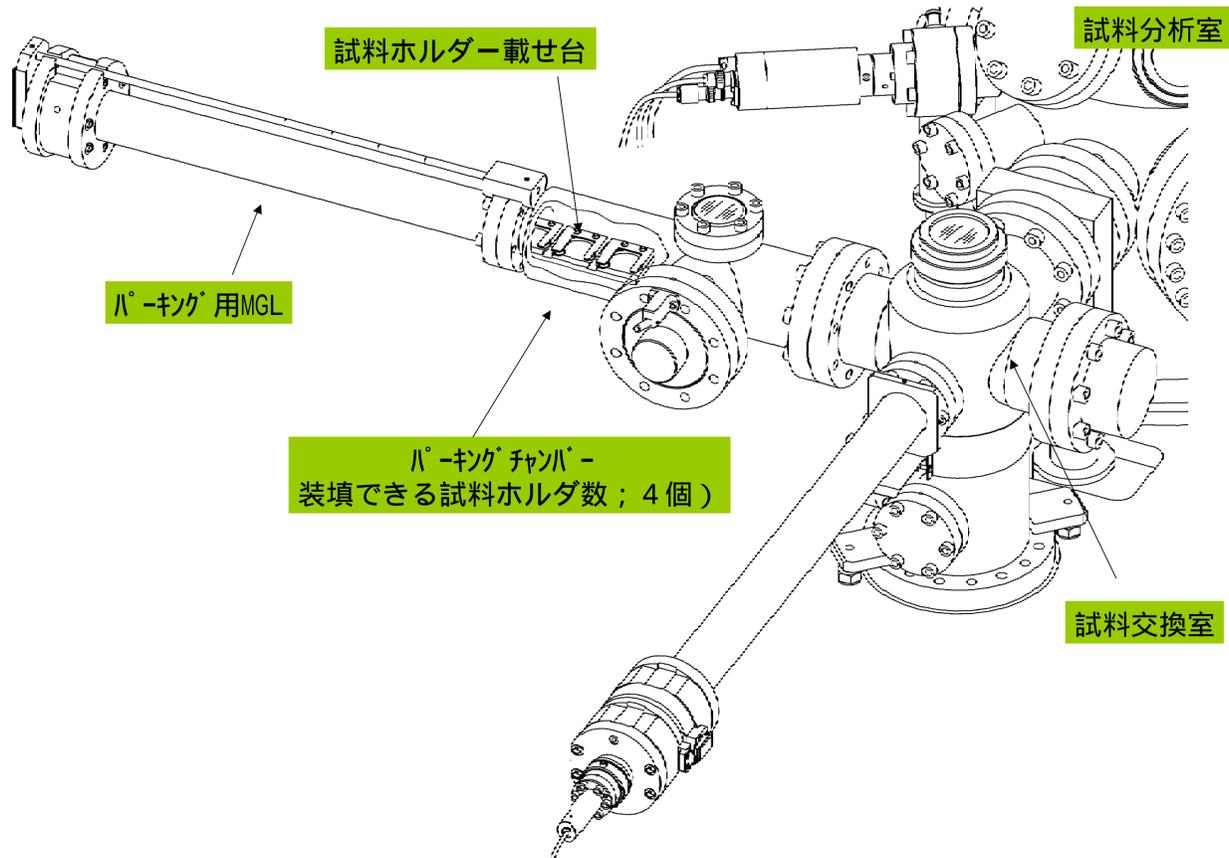
JAMP-7800シリーズ 用試料処理装置の紹介 (1)

1. 概要

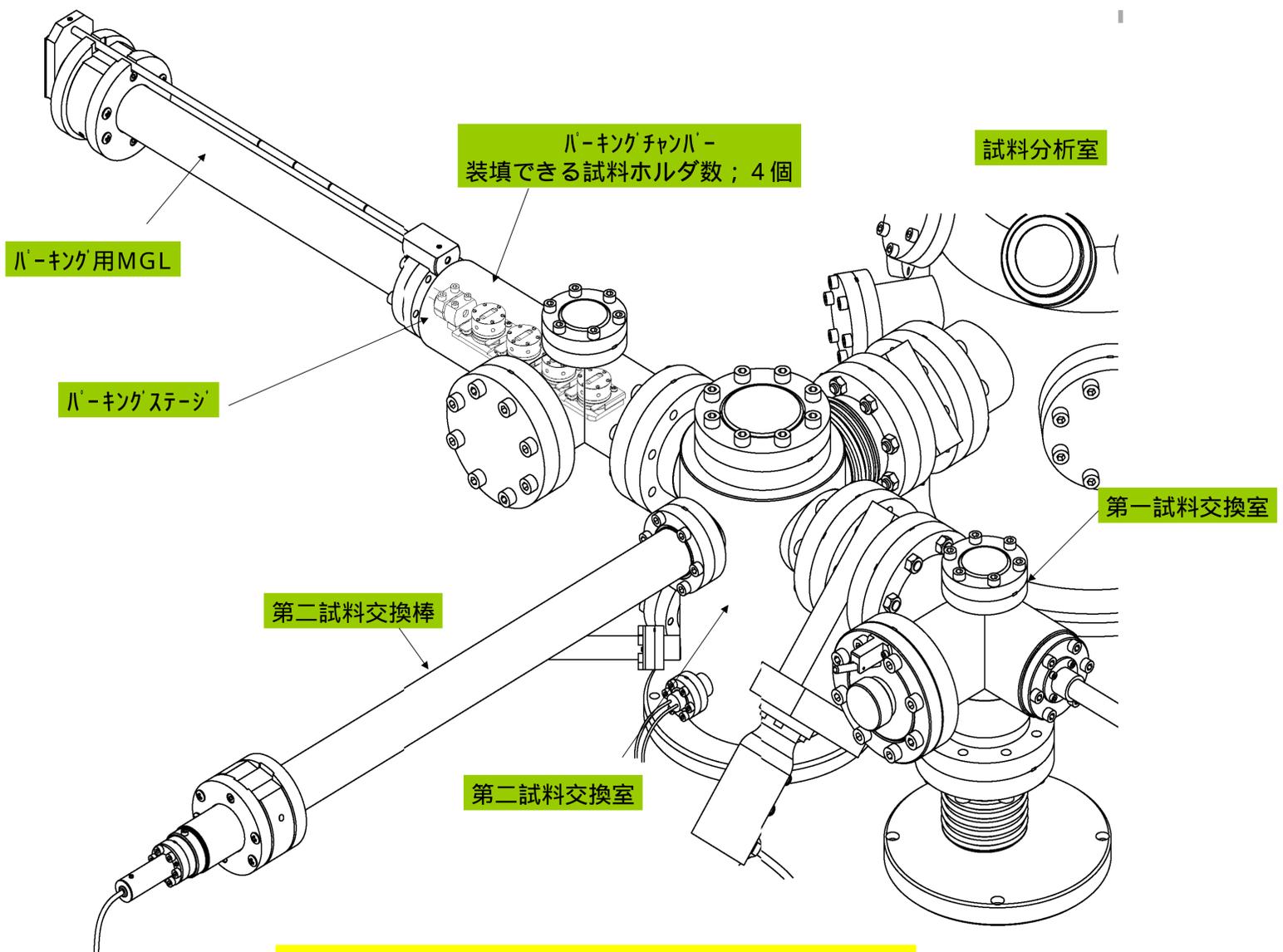
オージェマイクロプローブ7800シリーズではオージェ分析が主な機能ですが、機能拡張用のための予備ポートと試料まわりに自由空間があり、ユーザーの特殊な用途にも対応できるように設計されています。ここでは試料処理装置の例を紹介します。

2. 試料パーキング装置

複数の試料をあらかじめ真空中に保管しておくことにより、試料交換時間を短縮することができます。3室対応（専用のUHV室に保管するタイプ）と2室対応（試料交換室と同じ部屋）用が準備されていますので、それぞれの目的に合わせて利用できます。



試料パーキング装置 (2室用) (AP-83410)

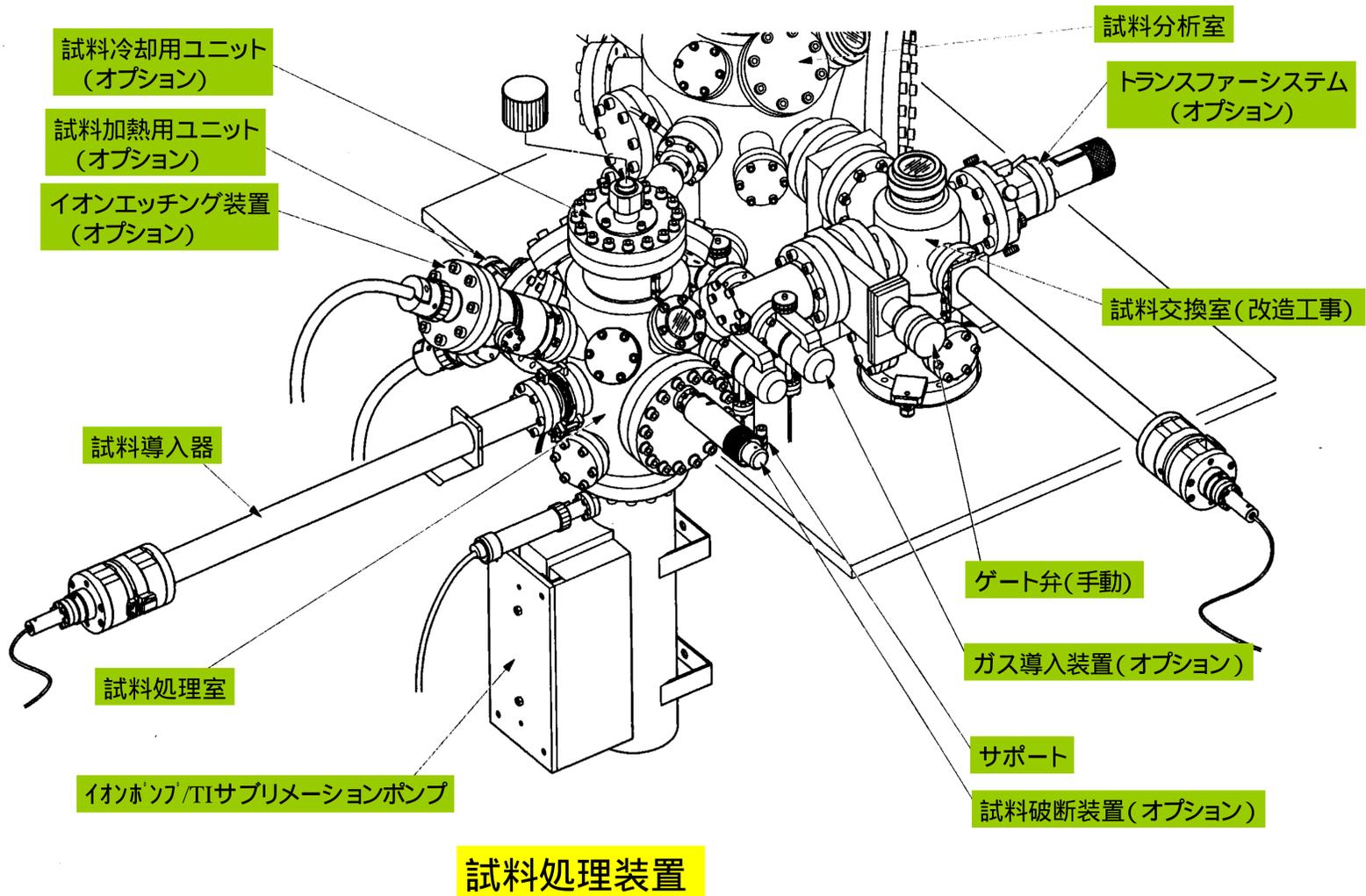


試料パーキング装置 (3室用) (AP-83400)

JAMP-7800シリーズ 用試料処理装置の紹介 (2)

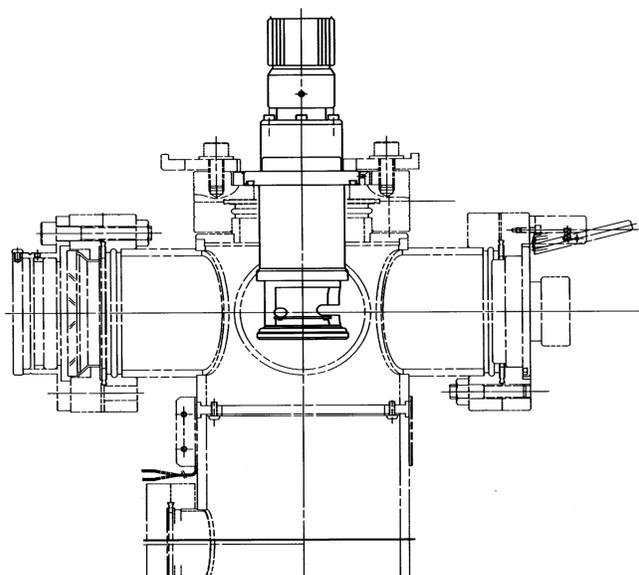
3 . 試料処理装置

表面分析では、各種の熱処理、反応などの表面処理工程後に試料表面を大気に曝すことなく分析を行いたい場合があります。そのためには専用の試料処理装置を追加構成して処理後の表面を分析することができます。処理室には試料加熱冷却装置、試料破断装置、ガス導入などの機能が組み込める多数の予備ポートを備えています。

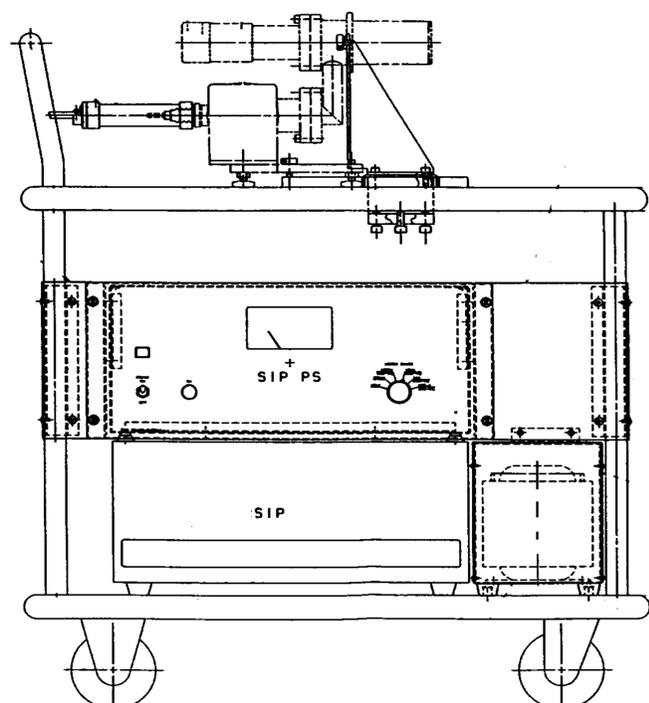


4 . 試料トランスファーベツセル

別の装置で各種の試料処理を行った後に試料を専用の移動容器に保管して分析装置へ移動する場合があります。この場合には試料トランスファーベツセルを利用することで試料を大気に曝すことなく分析することが可能になります。試料トランスファーベツセルには、移動容器にポンプを装着して高真空に保持するタイプと希ガスで密封して輸送するタイプがあります。図には試料交換室の上側から取り付けるタイプ試料トランスファーベツセルを示します。このように試料トランスファーベツセルでは、相手側の装置との試料交換が容易に行えるように各種タイプを準備しています。



試料トランスファーベツセル



試料トランスファーベツセル (ポンプ付き)